

フォー・ザ・シー・プロダクションズ



ジギー・リヴウナットは、現在ハワイ在住の写真家、映画製作者、環境保護論者、および教育者です。スクール・オブ・ビジュアル・アーツ(N.Y.)からのM.F.A.を取得した生涯ダイバーおよび写真家として、「海の学習」および「ハワイアン・ブルー」のような映画プロジェクトにおいて、海面下の世界および環境教育に対する情熱と愛を盛り込みました。ジギーは、セントクロイ、米国バージン群島および紅海の近くエイラト(イスラエル)に住んで潜水もしていました。彼は、ナショナル・ジオグラフィック誌の教育および平和プロジェクトの中で紹介され、名誉ある国際的な映画賞および祭典での栄誉を勝ち取りました。

ジギーの最初の映画「海の学習」は受賞映画で、7,000マイル以上隔たれたカリブ海と紅海における海洋生物の行動を比較した作品。彼の現在のプロジェクトは、ハワイ暗礁エチケット・パブリック・サービス・アナウンスメントによる「トーキング」という2004年に英語で始められた海洋生態系に関するプロジェクトで、現在では日本語でも行われており、ハワイの州全体及び100万人を越える旅行者や子供たちに毎年紹介されています。彼の2番目の映画「ハワイアン・ブルー 遭遇者たち」は400時間の上の日夜におけるハワイの海での撮影から編集されたものです。

ジギーは、ハワイ島のコナ・コーストにあるケアラケクア湾に住んでいます、彼の海底の友達はいずれも野生で、いつも特別な注意、尊敬および喜びを持って彼らに接近するようにしています。ジギーはフレンドリーで、とても近づきやすい性格です。